

Start & Challenge

市民が育てたホップで地ビール醸造

市民が育てたホップで作ったビールが13日回(に)猪方4丁目先の多摩川河川敷で開かれる「TAMARIBA」の会場で解禁、その後、市内の酒販店や飲食店で販売される。



ホップを醸造タンクに投入

このビールは、狛江CSAle実行委員会(高野充吉代表)が、ホップ栽培による市民参加型の都市農業と地ビールでの飲食業の振興、ホップのグリーンカーテンで地球温暖化の抑制を目的とした事業。CSA(Community Supported Agriculture)は地域市民が支える農業のことで、

平成27年度に市と大手建設会社が事業に取り組んだ。高野さんはホップ栽培によるビール醸造事業を引き継ぎ29年に同委員会を結成、ブルワリーに依頼して醸造したビールをイベント会場などで販売した。同委員会では市内に籬屋ブルワリーと和泉ブルワリーができたため醸造を依頼、SNSなどで募集したホップ栽培者や各ブルワリーの顧客が自宅でホップを無農薬で栽培を始めた。7月末から実を収穫、9月からビールの醸造を始めており、小瓶約2,000本ができる予定。また、市民公益活動事業補助金のチャレンジ補助金を受けて周知用ポスターの印刷などを行った。ホップの栽培に協力した人たちは「ビールの味が楽しみ」と話し、高野さんは「多くの人の協力で見事なもので、たくさんの人に味わってほしい」と話している。

問い合わせ komaecsale@gmail.com 狛江CSAle実行委員会。

岩戸八幡神社

岩戸南2-8-2

宵宮祭=5日田午後6時から素人演芸(氏子有志のカラオケ、舞踊ほか)。例大祭=6日田午前10時から式典、午前11時からおとな・子どもみこし、大太鼓、はやし連、山車の巡行。午後6時30分から芸能奉納(パルンパフォーマンス、ジャグリングパフォーマンス、マジック、歌謡曲)、夜店。☎090-4849-6859小川

白幡菅原神社

猪方2-4-4

宵宮祭=12日田午後4時からはやし、獅子舞の奉納、奉賛会青年部、二中おやじの有志による模擬店。例大祭=13日田正午頃から式典、終了後に太鼓、はやし、山車、みこしの巡行。午後

6時宮入、6時30分から

演芸大会。夜店。☎3489-9147小川

日枝神社

駒井町1-6-11

宵宮=12日田夕方から大太鼓巡行、おはやし奉納、夜店。例大祭=13日田正午から式典、午後12時30分からおとな・子どものみこし、大太鼓、はやし連、山車の巡行、夜店☎3480-8592大津

小足立八幡神社

西野川12-33-1

宵宮=19日田午後1時から太鼓、はやし巡行。例大祭=20日田正午からみこし、太鼓、はやし連、山車の巡行。☎3489-8912栗山



秋祭ガイド

邦楽の集い

狛江市邦楽連盟(嶋田昭悦代表)が「第44回邦楽の集い」を6日田午前11時~午後4時にエコルマホールで催す。

この集いは日本の伝統文化である邦楽を市民に知ってもらうとともに、同連盟に所属する団体や会員が日頃の練習の成果を発表する場として年1回催されている。



昨年の邦楽の集い

今回は10団体約80人が出演、70~80代を中心に90代までが、舞踏や民謡、詩吟、小唄・端唄を披露する。会員の高齢化と減少などで出演者は最盛期より減ったが、会員以外に賛助出演を呼びかけて演目を広げるなどの工夫をしている。また、小学生を対象に昨年まで4年間実施した民謡教室に参加した子がその後も練習を続け、舞台上で練習の成果を披露する。

当日は、オープニングで、来年の東京2020オリンピック・パラリンピックに向け邦楽連盟有志がジャンルを越えて「東京五輪音頭2020」を踊って盛り上げる。

副会長の奥谷宗昭さんは「邦楽の愛好者に限らず、幅広い人に来てほしい。短時間でも鑑賞して、邦楽の魅力を感じてもらいたいです」と入場を呼びかけている。入場無料。

問い合わせ ☎3489-5572 狛江市邦楽連盟 奥谷さん。

「キパフル」に表彰状 慰問演奏続け約160回

高齢者施設などでボランティアとして演奏活動を行っているハワイアンバンド「キパフル」(リーダー三國守さん)が、このほど法務省東京矯正管区長から表彰された。

同バンドは10年前に6人で結成、西野川にある矯正施設・愛光女子学園でコンサートを開いたのをきっかけに老人介護施設や病院で、これまでに約160回の演奏を行った。



桑田園長(左)から表彰状を受け取るキパフルの三國さん

8月13日(日)に愛光女子学園でフラダンスサークル「ホヌアイアケア」と共演したハワイアンコンサートの会場で、同学園の桑田園長から三國さんに表彰状が渡された。三國さんは「聴く人が喜ぶのがうれしくて続けてきた。表彰を励みに、これからも演奏を続けたい」と喜んでいる。

キャンドルナイト灯と人 11月2日夜に多摩川で

「多摩川キャンドルナイト灯と人」(灯と人実行委員会主催)が11月2日田(雨



まち



◆ 81 ◆

塩原オートリース株式会社(岩戸南4-13-2)は新車、中古車の販売やリースに加え、和泉多摩川営業所(元和泉3-6-1)では豊富な経験を生かしさまざまな自動車の修理や整備を行っている。

創業者の塩原欣典さん(83)は新潟県五泉市生まれ、中学校卒業後、これからは自動車関連の仕事が盛んになると考え、地元の自動車会社に就職した。その会社では自転車にエンジンをつけた初期のバイクや三輪車の販売や修理を行っており、欣典さんは三級整備士の資格を取得した。昭和31年に、東京都内にあった戦前から続く自動車メーカーの系列会社で車の販売・修理を行う「中央くるがね」の部長に修理技術を見込まれて転職した。会社の寮で暮らし、二級整備士の資格を取得。第一次自動車ブームが到来し、部下10数人



(左から)塩原秀明さん、欣典さん、祐子さん

天の場合3日(日)に順延)午後4時30分~8時30分に小田急線鉄橋上流の多摩川河川敷で催される。

キャンドル2,000個を使って光の絵を描くほか、ライブ演奏などを行う。

施設参観と授業体験会 愛光女子学園が参加募集

西野川にある法務省所管の矯正施設・愛光女子学園が11月14日(日)午後1時30分~4時15分に催す施設参観と授業体験会、試食会の参加者を募集している。

少年院の生活への理解を深めてもらうために同学園の概況説明、施設見

豊富な経験と知識で難しい整備にも対応

塩原オートリース

を持つようになったが、業界の競争の激化によって会社は経営難に陥り、数年後に倒産してしまった。その後、麻布にあった中古車販売会社の役員として迎えられ約5年勤務。40年に世田谷区用賀に自動車整備工場を建設して独立、「塩原自動車」の看板を掲げ、二輪車を含めさまざまな車の販売、整備も行った。

独立前に結婚、現社長で長男の秀明さん(58)が生まれた欣典さんは、板橋区下赤塚に住んでいたが、通勤に時間がかかるため、43年に狛江町(当時)岩戸南に家建てて転居、事業所の登記も移した。業績が伸び整備工場が手狭になったため、49年に同区大蔵に移転した。欣典さんは米国製大型オートバイのハーレーダビッドソンの販売・修理も手がけ、米国へ買い付けに出かけた際、車のリースが盛んに利用されていることを知った。車の販売と整備だけでは限界を感じていた欣典さんは、大手リース会社と地元

の信用金庫の協力を得て50年半ばにカーリース事業に乗り出した。当時は首都圏でもリースを手がけるところは

はリース客だけで100件を超えたという。工場は60年頃に喜多見、さらに62年に東和泉へ移転した。

現社長の秀明さんは、大学卒業後に信用金庫へ就職したが、26歳で家業を継ぐことを決意、同社に入社した。働きながら夜は整備学校へ通って三級整備士の資格を取得、3年後に二級整備士になった。その後、小田急線の高架にもなると世田谷通りが拡幅され、現営業所の土地が空いたため、平成6年に移転した。現在は秀明さんが整備を担当しているが、外車などの難しい修理を依頼されることも多く、持ち前のチャレンジ精神と経験でこなしている。秀明さんの妻の祐子さん(54)が自動車保険などの事務手続きや経理を担当している。

塩原さん親子は「長く続けられたのはお客様のニーズに寄り添っていいいな仕事を心がけてきたからです」と話し、「これからも時代に合った新しいニーズを掘り起こし、車離れに一石を投げたい」と話している。

和泉多摩川営業所 ☎5761-0908 営業時間=午前10時~午後6時30分。日曜・祝日休み

昭和40年創業、43年に狛江移転/自動車リースの草分け

いるグループがある。こまえ学習サポートプロジェクト(住友和子代表)は昨年4月に発足し、中高生の学習フリースペースを公民館、地域センターなどで開いてきた。従来は定期テストの直前だけだったが、今年の夏休みから2カ所で定期的に開催している。パルシステム東京狛江センター第2会議室(和泉本町4-5-24)は毎週火曜日午後4~7時に、狛江第二中学校特別活動室は第1・3金曜日午後7~9時に開放する。予約不要で出入り自由。

子どもの学びサポート 場の提供や学習支援

市内の子どもたちに学習スペースを提供したり、学習の支援を行う活動をして

1259-0708住友さん 狛江学習支援会「楽しく教える隊」(有馬祐三代表)は、ボランティア10人が小中学生の学習を手伝おうと今年5月に発足した。狛江第一小学校や狛江第一中学校に加え、7月からは北部児童館(こまっこ児童館)で毎週月・火・木・金曜日午後3時~5時に学習支援を行っている。教科の疑問点などについて個別に教えるなど学習の支援に力点を置いている。対象は市内の小中学生で、予約不要で出入り自由。問い合わせ ☎080-1051-1862有馬さん。